

ACP
人生会議

人生会議

(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)

～その方らしく最期まで～

第二長上苑 相談員
大地 隆友
船戸 綾花

1

ACP
人生会議

その人が、その人らしく人生の最終段階を迎えるために。

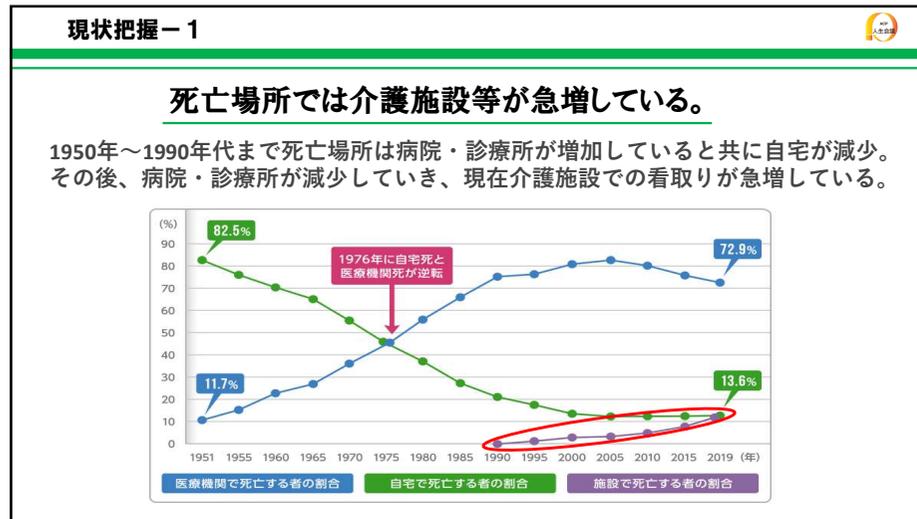
人生会議 (ACP:アドバンス・ケア・プランニング)

「もしものとき」本人が希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることを本人が前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有する。

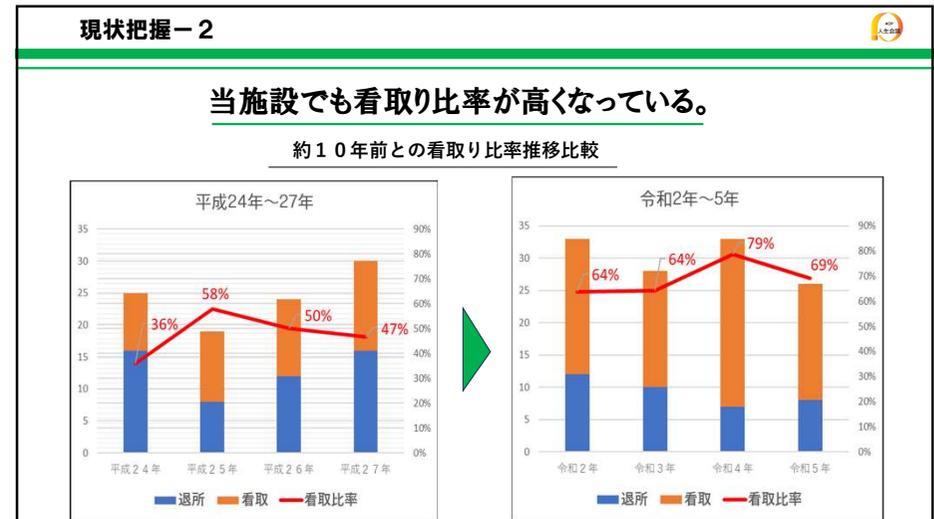
人生を生きることの支援

最期をどうするかではなく、最期の瞬間までどう生きるか

2



3



4

課題把握

第二・第三長上苑の看取り期の課題

家族は「病院に行かないと最善を尽くしたことにならない」という思いなどから施設での看取り安を感じる方がいる。

看取り時期が近づくと家族が看取りに同意した事へ不安や動揺がでる。

亡くなった後、家族が本当にこのよ
うな 判断で良かったのか悩まれる。






5

人生会議実施に向けて

職員間の共通認識醸成

市役所へ人生会議のあり方・人生会議手帳の活用方法について学びに行く




浜松市から発行されている人生会議手帳

6

人生会議実施事例ープロフィール

本人プロフィール

A様 95歳男性 元会社員
尿閉塞 バルーンカテーテル留置
誤嚥性肺炎

約2年半前から入居。
誤嚥性肺炎を繰り返している。
今年2月、当施設に入居していた妻が90歳で死去。
長年連れ添った妻の死去による精神的なダメージが懸念される。
子供は一男一女で、長男は浜松市内在住、長女は県外在住。



7

人生会議実施事例

長男様 相談員 ケアマネ

看護師



これから「人生会議」を始めます。人生会議って何かを簡単に説明すると、その人らしい暮らしを人生の最後まで続けるために何を大切にしようか、また、もしものときに望むケアや医療について、前もって話し合っていくという会議です

8

人生会議実施事例

最初に20枚のカードを順番に並べ、本人の思いを「YES」「NO」で聞きながら、都度いろいろな雑談をして3枚のカードに絞り込み、本人の意思確認をしていった。



9

人生会議実施事例

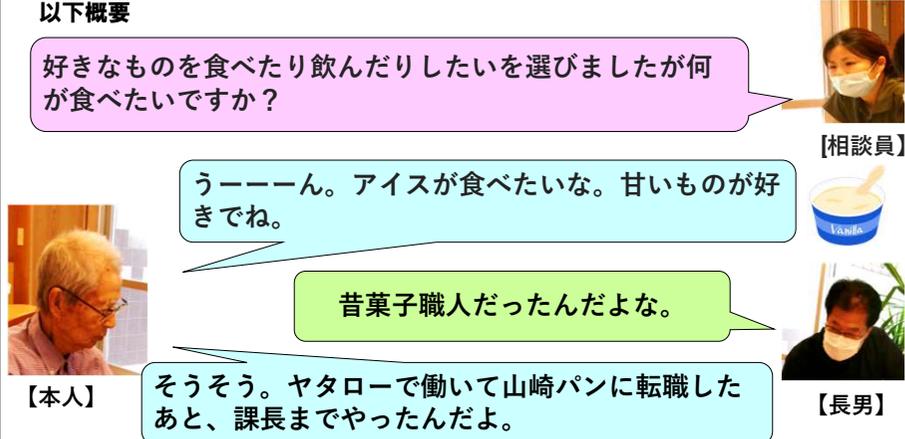
以下概要

好きなものを食べたり飲んだりしたいを選びましたが何が食べたいですか？

うーん。アイスが食べたいな。甘いものが好きでね。

昔菓子職人だったんだよな。

そうそう。ヤタローで働いて山崎パンに転職したあと、課長までやったんだよ。



10

人生会議実施事例

その後、若い頃の話になり長い人生を振り返り、楽しそうに語った。

【若い頃】

独身時代 結婚 家族

【晩年】

初孫 夫婦旅行 孫も成人 妻看取り



11

人生会議実施事例

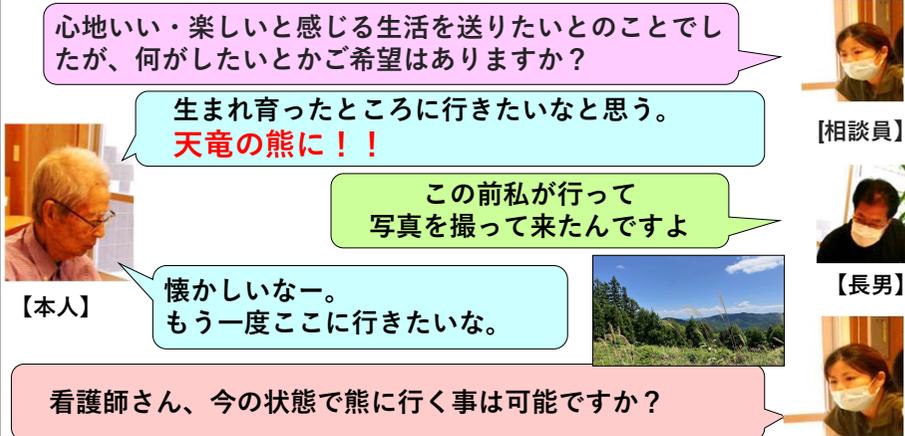
心地いい・楽しいと感じる生活を送りたいとのことでしたが、何がしたいとかご希望はありますか？

生まれ育ったところに行きたいと思う。
天竜の熊に！！

この前私が行って
写真を撮って来たんですよ

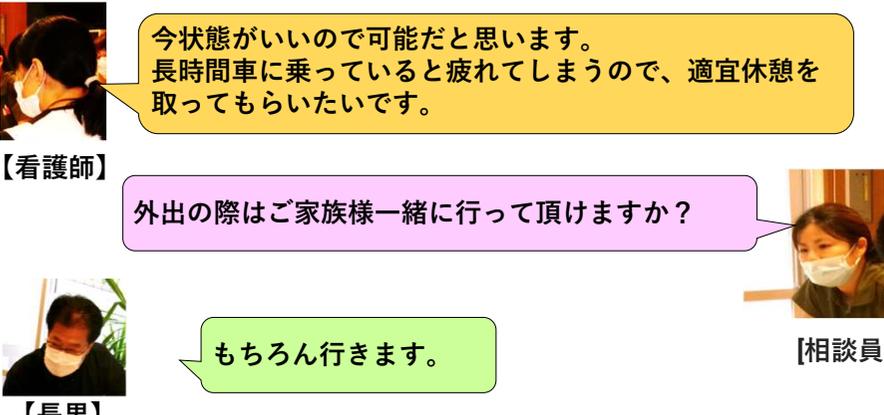
懐かしいな。
もう一度ここに行きたいな。

看護師さん、今の状態で熊に行く事は可能ですか？



12

人生会議実施事例



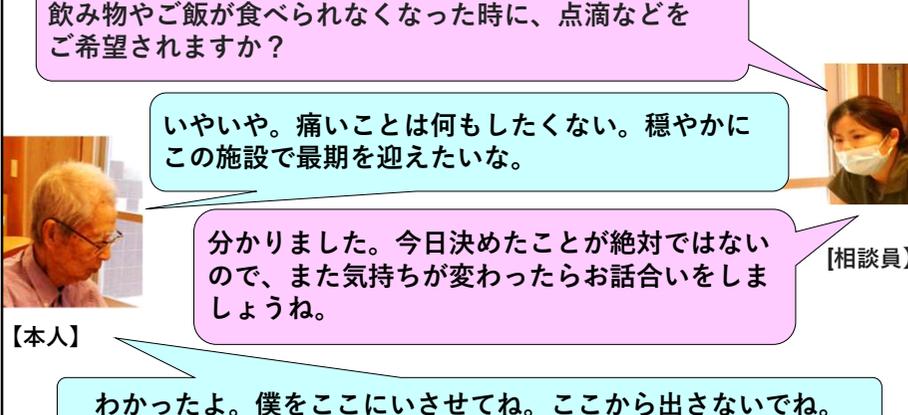
【看護師】
今状態がいいので可能だと思います。
長時間車に乗っていると疲れてしまうので、適宜休憩を取ってほしいです。

【長男】
もちろん行きます。

【相談員】
外出の際はご家族様一緒に行って頂けますか？

13

人生会議実施事例



飲み物やご飯が食べられなくなった時に、点滴などをご希望されますか？

【相談員】
いやいや。痛いことは何もしたくない。穏やかにこの施設で最期を迎えたいな。

【本人】
分かりました。今日決めたことが絶対ではないので、また気持ちが変わったらお話をしましょうね。

【本人】
わかったよ。僕をここにいさせてね。ここから出さないでね。

14

人生会議実施事例－開催後



70年近く連れ添った女房のお墓に初めて線香をあげることができた。
人生最高の思い出になったよ。

15

人生会議実施事例－開催後



【熊の里で休憩】

【偶然遠い親戚と会う】

【生まれ育った家を眺める】

【息子様と思い出話をす】

また来られるとは思わなかった。なつかしいな、子供の頃を思い出すよ。来れてよかった。本当にありがとう。

16

人生会議実施事例—家族の反応



ご家族（長男）の話



施設に入居させてしまって本当に良かったのか、施設に預けたことの後悔と後ろめたさが残っていました。

人生会議を開いてくれてことで会議の中で父の口からはっきりとどう生きたいか聞くことができ、父の願いを実現することができました。 今後も私ができる限りのことはしてあげて、父の希望通りに、ゆっくり施設で穏やかに余生を送ってほしいと思います。

17

人生会議を実施してみても—考察と今後の課題



考察

- 人生会議は、結論よりもそれに至るまでの過程が大切
- 最後の医療やケアの希望だけでなく、本人が何を大切にしているか価値観の所から話し合うことが重要
- どのような人生を歩んできたのか、その人を知り共有することの大切さ

18

人生会議を実施してみても—所感と今後の課題



課題

- 入居時点で認知症が重度の方の場合、どのように意向を汲み取っていくか
- 施設の中で人生会議をどのように広めていくか
- 看取り後の家族へのフォロー

19

人生会議実施事例—その後



念願の生まれ故郷に行くことができ3週間後、誤嚥性肺炎が再発。お子さん、お孫さんやひ孫さんにも看取られながら奥様のもとへ旅立って行かれました。



20



21



22